

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にす安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
1	「農」に親しむ	Ⅲ	市街地周辺に農地が近接し、豊かな農産物を身近に感じることができる江南区の特性を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図る。	○梅まつりの開催 ○江南区の「農」を紹介する映像制作 ○「#家族 de 栽培チャレンジ（仮）」の実施 ○市民等との連携（区農産物のPR事業、及び区農産物を活用した商品開発）	○梅まつり ・R4年3月開催予定で実施検討中 ○映像制作 ・江南区特産の農産物を使ったレシピ紹介の映像制作準備中 ○栽培チャレンジ ・ベビーリーフ等のプランター栽培を9月参加募集予定 ○市民連携 ・あけぼのクラブと実施に向け検討中	【これまでの成果・課題など】 好評を博した収穫体験やルレクチェPRイベント「よんでるないと」等、体験・参加型の企画がコロナ感染の影響で実施できない状況となっている。 【R4年度の方向性】 梅まつりの実施を含め、コロナ感染の状況を視野に入れつつ、改めて事業内容を精査し、区民が農に親しむ機会の創出に努める。
2	地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	Ⅲ	地域ブランドとして確立した亀田縞を、更に地域のアイデンティティへと昇華させ、地域での活用の拡大を目指すことで地場産業の振興と発展につなげる。	○産地に相応しい景観づくり ・亀田縞タペストリーなどの作成、設置 ○新たな活用、付加価値づくり ・亀田縞の活用、商品化アイデアの募集と実現化 ○地域アイデンティティの確立 ・区内小学校の亀田縞をテーマとした総合学習への支援	○産地に相応しい景観づくり ・亀田縞タペストリーの設置店舗を募集。8月末に亀田縞利用促進協議会で10か所程度選定予定。 ○新たな活用、付加価値づくり ・亀田縞の活用アイデア（チャレンジ・ドリーム部門）の募集と選定。チャレンジ部門は募集終了し、今後2～3事業を選定予定。ドリーム部門は9月中旬に締め切った後、選定予定。 ○地域アイデンティティの確立 ・区内の小、中学校への総合学習などへの支援。亀田、亀田東、亀田西で綿の種まきを実施。	【これまでの成果・課題など】 亀田縞タペストリー設置拡大や、区民を巻き込んだアイデア募集などで、今まで以上に日常の中で亀田縞を身近に感じることが出来る環境を提供できた。 【R4年度の方向性】 多様なパートナーとの連携を始め、引き続き新たな活用、付加価値づくりに向けて取り組みを実施する。

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主体として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
3	文化芸術の創造・発信	Ⅳ	江南区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、質の高い文化芸術作品を区民に提供し、文化の創造と振興を図る。	○公募型企画提案事業の実施	公募型プロポーザル方式により提案を募集し、選定委員会において委託業者を選定し、契約。令和4年2月に「（仮題）松丸亮吾の謎解き頭脳ライブ」を開催予定	【これまでの成果・課題など】 毎回多くの区民の方から観覧いただき、アンケート結果をみると満足度は高く、著名人による公演を望む声が多く寄せられている。 ここ数年は、講演会が続いているため、多様な区民の関心に応えられていないことが課題。 【R4年度の方向性】 次年度もコロナ感染対策を講じながら、事業を実施する。
4	地域商業活性化支援	Ⅲ	超高齢化社会において地域コミュニティの要となる地域商業の維持・存続を図りながら、併せて拠点商業地及び三・九の市の賑わいづくり・活性化を推進する。	○亀田商店街周辺での取り組み（亀田三・九の市及び本町商店街誘客推進協議会） ・三・九の市への支援 ・亀田まちゼミへの支援 ・商店街魅力ある景観づくり事業（風鈴まつり等） ○区全体の商業活性化支援（江南区魅力"彩"発見実行委員会）	○亀田商店街周辺での取り組み（亀田三・九の市及び本町商店街誘客推進協議会） ・三・九の市に対する関心の喚起のため、「かめだサンキュー・マルシェ」を開催予定。亀田地区以外の人気銘菓や総菜の販売、キッチンカーの出店により、市（いち）の活性化を図る。 ・昨年度に引き続き、商店街に風鈴を掲出する風鈴まつりを実施。なお、本年度は協力店舗内での絵付け体験を加え、参加型の企画に進化 ○区全体の商業活性化の取り組み ・実行委員会に参画し、区内のローカルコンテンツや食の情報などを区内外に発信予定（江南Komachi 発行）	【これまでの成果・課題など】 拠点商業地の位置付けである亀田地区に限定して事業を実施してきたが、新たに区内5地区で連携した取り組みも実施。 【R4年度の方向性】 江南区全体を枠組みとした商業活性化に向けて、5地区が連携した事業展開を図る。

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
5	江南区ぐるっと 巡って発見・体 験ツアー	Ⅲ	固有の文化や伝統を有する5 地区で構成される江南区で、 それぞれの観光資源を発掘、 深掘りを行うとともに、その 情報を発信・提案することで 集客と関係人口の拡大を図 る。	○区内の魅力発信事業 ・フォトコンテスト受賞作品の活用 ・イベントへの二次交通支援 ・市民とともに進める地域再発見事業 （まち歩き） ・バスツアー	○区内の魅力発信事業 ・「江南区をPR」魅力発信プロジェクトとの 連携によるフォトコンテスト作品を活用した 卓上カレンダーの制作 ・市民との協働によるまち歩きの実施 ・「バスでぐるっと際（キワ）めぐり2021」 バスツアーの実施	【これまでの成果・課題など】 これまで地域に埋もれてきた祭礼やイベン トをクローズアップし、2次交通を用意する など、関心の喚起とブラッシュアップに貢献 できた。 コロナ感染の拡大以降、様々な祭礼やイベ ントが中止を余儀なくされたため、これらの 実施を前提とした企画が不可能となった。 【R4年度の方向性】 コロナ感染の状況を視野に入れつつ、改め て事業内容を精査し、交流・関係・定住人口 拡大に資する事業を実施する。
6	北方文化博物館 を活用した文化 発信事業	Ⅳ	国登録有形文化財である県 下最大級の豪農の館「北方文 化博物館」を舞台に、地域が 誇る伝統・文化に触れる機会 を提供することで、江南区に 対する愛着の向上を図る。	○江南区にゆかりのある伝統芸能・文 化のイベント等を、北方文化博物館を 中心とした沢海地区で開催 ○上記イベントの開催日に、江南区民 を対象とした北方文化博物館への無料 入館を実施	○江南区民（在住者）を対象とした北方文化 博物館への無料入館期間※を設定 ※令和3年11月27日（土）～12月5日（日）の 9日間 ○北方文化博物館にて企画展を開催	【これまでの成果・課題など】 新規事業につき記載事項なし 【R4年度の方向性】 コロナ感染の状況や市民との連携を視野に 入れつつ、引き続き事業を実施する。

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
9	江南区未来づくりプロジェクト	Ⅰ	区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活用するための方策について、「雇用創出」「居住促進」「交通環境」の視点で検討・実践することで、人口減少に歯止めをかける。	○R2年度に更新する区づくりの方向性（都市マス区別構想）に基づき、「区づくり都市計画プラン」を作成し、広く周知する。	○市・区の上位計画および都市マス区別構想などをもとに構成・項目を検討中	【これまでの成果・課題など】 ・区の今後のまちづくりの方向性を整理し、区民にわかりやすく説明するためのリーフレット「カウンタック ミライ コンパス」を作成。 【R4年度の方向性】 ・本年度、検討した構成案に基づき、「区づくり都市計画プラン」を作成。
10	「江南区をPR」魅力発信プロジェクト	Ⅲ	区民だけでなく、首都圏などの20歳代の就職活動の学生～子育て世代の若者などをターゲットに江南区の住みやすさや魅力などを発信することや魅力などを発信することで、江南区への移住の促進を目指す。	○移住情報の発信（首都圏での生活と江南区での生活の比較、江南区での生活イメージなど） ○江南区出身学生への応援（親元を離れた学生へ企業とタイアップした応援物資（江南区の特産品など）の送付） ○江南区親善大使を活用したPR	○区内商工団体や区役所等で構成される江南区魅力発信プロジェクト実行委員会を設立し、事業を展開 ○区ホームページから随時情報発信 ○区内事業者から提供いただいた応援物資を江南区出身の学生へ送付予定 ○江南区親善大使のラインスタンプを業者と連携し作成予定	【これまでの成果・課題など】 新規事業につき記載事項なし 【R4年度の方向性】 今年度の実施内容を踏まえ、魅力発信、移住促進につながる取り組みを実行委員会で実施する。
11	みんなで語り、考える、使いやすい公共交通	Ⅰ	江南区は区バスのほか、複数の住民バスが運行していることから更なる連携強化や啓発活動を通じ、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげる。	○区バス乗車体験学習会、バスギャラリーの実施 ○シニア半わりりゅーと作成支援 ○区バス・住民バス共通回数券の実施 ○地域の茶の間など高齢者が集まる場所での公共交通の学習会を開催 ○区バス沿線の施設や事業所などに対し、アンケートを実施	○小学生の利用促進のため、小学校1校で区バス乗車体験学習会を実施 ○高齢者の利用促進のため、シニア半わりりゅーと等の作成支援や、地域の茶の間の勉強会を開催予定 ○公共交通の利用状況の把握や利便性向上のため、アンケート調査や区・住民バスの共通回数券の実施を予定	【これまでの成果・課題など】 ・大江山、両川地区での新たな移動手段の検討や社会実験を実施。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、区バス・住民バスの乗車数が減少し、コロナ禍以前に回復していない。 【R4年度の方向性】 ・地域の実情に応じた移動手段の構築や利用促進につながる取り組みを実施。 ・過度なマイカー依存から公共交通の利用転換が促進されるよう意識・啓発を引き続き実施。

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
12	江南区安心・安全な地域づくりの推進	Ⅰ	三方を川に囲まれ浸水被害や河川の氾濫などが懸念される江南区において、区民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や地域防災力の強化を図り、安心安全な地域づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域単位での防災・防犯・交通安全全般にかかる活動支援 ○避難所運営に係る研修会・合同訓練等の実施 ○避難所体制で必要な物品などの整備 ○区内公立6中学校でのジュニアレスキュー隊育成講習会開催（防災士の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ○コミ協委託事業に対する申請数は現時点で0件 ○モデル避難所運営委員会の結成、訓練を実施。避難所運営体制連絡会にて、事例を踏まえ、各避難所への水平展開を予定。 ○避難所現地検討会后、物品の状況を確認し、必要物品を整備予定。 ○区内公立3中学校でジュニアレスキュー隊育成講習会開催済み。下半期に2校実施予定、1校は開催調整中。 	<p>【これまでの成果・課題など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域は自分たちで守るという意識の醸成や資機材の整備により安心・安全な地域づくりが図られている。 ・若年層や自治会、コミ協等、幅広い世代で防災意識の啓発は図られてきているものの、感染症の影響により、防災訓練の実施状況が停滞している。 <p>【R4年度の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミ協委託事業は、区切りの年度であるため見直しの検討を行う。 ・防災意識や地域防災力の強化を引き続き実施予定。
13	江南区ふれあい・ささえあいプランの推進	Ⅱ	区民・福祉団体・コミ協・区社協・区役所等が協働することで、区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○フレイル予防訪問 ○共生のまちづくり推進事業（障がい者アート展等）を含めた江南区ふれあい・ささえあい交流事業の開催 ○江南区民福祉大会の開催 ○障がい者施設のネットワークの推進、授産品の魅力向上 ○福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化の推進 ○思春期の子育て体験 	<p>【R3年度実施（予定）状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フレイル予防訪問については9月～11月に個別訪問を実施予定。 ○ふれあい・ささえあい交流事業については、10月10日（日）に新潟ふれあい愛プラザ・亀田駅前地域交流センターで開催予定。あわせて、障がい者アート展を10月10日～10月31日の間、亀田駅自由通路を中心に開催予定。 ○江南区民福祉大会については、12月5日（日）に開催予定。 ○障がい者施設のネットワークの推進、授産品の魅力向上については、引き続き授産品の販売やHP等を活用した商品の魅力紹介、新たな販路開拓の支援などを行う予定。 ○福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化の推進については、9月にイベントを開催予定。 ○思春期の子育て体験については、横越中学校で令和4年1月中旬に開催予定。 	<p>【これまでの成果・課題など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、ふれあい・ささえあい交流事業を中止した。また、区民福祉大会は大幅に定員を減らすことで開催することができた。 ○亀田駅を中心として障がい者アート展を開催した。また、周辺の障がい者施設と私立高校との共同で取り組んだことにより、新たな地域ネットワークを構築するとともに、共生社会についての機運醸成を図ることができた。 ○今年度は感染症対策を徹底し、事業を実施していく。 <p>【R4年度の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉及び共生社会の推進に向け、引き続き各種事業を実施していく。

令和3年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R3年度（当初）事業内容	R3年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R4年度の方向性
14	地域で見守り応援事業～見守る目、見守る心～	Ⅱ	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育て応援をしたい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ○市民向けメール配信（はいかいシルバースOS・不審者情報） ○見守りシール伝言板（QRコード） ○子育て応援団バッジの配付 ○子育て交流会の開催 ○江南区パパノートの配付 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民向けメール配信 メール登録数82件 メール配信 7件（不審者4件、はいかい2件、その他1件） ○見守りシール伝言板（QRコード） 見守りシール交付済数4人 福祉関係者のほか、近隣警察署、消防署、区だより等で広く周知活動実施 ○子育て応援団 新規登録者136人 ○子育て交流会の開催 9月29日開催予定 ○江南区パパノートの配付 ※件数、人数はいずれも7月末現在 	<p>【これまでの成果・課題など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民向けメール配信、見守りシール伝言板は、警察、消防等緊急時を担う組織に周知を図り、良い取り組みであるとの声を多数いただいた。また、メール登録者に届く広告メールが多いとの意見があった。 ○子育て応援団への登録を自治協、コミ協、子育て支援施設へ周知した。 <p>【R4年度の方向性】</p> <p>積極的な広報を継続し、区民の理解と登録者、申請者、参加者の増加を図る。</p>